

■公の施設の中期経営目標一覧

1 文化施設・展示施設・公園（10施設）

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
1	美術館	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	449,730人 (H26-28平均)	461,000人 (H32)	472,500人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年の東京オリンピックを見据えた文化プログラムの充実</li> <li>・2020年の北陸工芸サミットを見据え、富山・福井と連携した展覧会の開催</li> <li>・今まで取り上げていない若手作家等の特集展示を実施</li> <li>・学芸員が利用者に作品の解説を行うギャラリートークの回数増</li> <li>・他の兼六園周辺文化施設と連携した共同セールスの回数増</li> <li>・学校出前講座の内容の充実（作品だけでなく、学芸員の仕事内容も紹介）・訪問地域の拡大</li> </ul> </li> <li>○利用者サービスの向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の展示内容の表示を設置、英語の展示案内の配布</li> <li>・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> </ul> </li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度を95%以上に引き上げ維持します。	利用者アンケートにおける満足度	94.0% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額※	345円 (H26-28平均)	335円 (H32)	328円 (H34)	
2	歴史博物館	利用者数を5年間で4%増加させます。	利用者数	159,300人 (H28-29平均)	162,000人 (H32)	165,000人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある大規模展覧会の開催</li> <li>・広報活動の強化（Twitterの新規開設）</li> <li>・幅広い年齢層の利用に向け、様々な学習機会を提供（歴史民俗に関する各種講座、「歴史体験ひろば」の開催等）</li> <li>・ワークショップ（実技を伴う講座）の開催</li> <li>・教員向けの館内ガイドの提供</li> <li>・くつろぎ空間の「ほっとサロン」の設置</li> </ul> </li> <li>○利用者サービスの向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・解説員や学芸員による案内解説や4か国語対応の音声ガイドの貸出</li> <li>・児童生徒向けワークシートの提供</li> <li>・アンケートによるニーズ把握を通じた利用者サービスの向上</li> </ul> </li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	95% (H28-29平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で4%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額※	709円 (H28-29平均)	696円 (H32)	684円 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
3	白山ろく民俗資料館	利用者数を5年間で8%増加させます。	利用者数	6,507人 (H26-28平均)	6,770人 (H32)	7,000人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示室をリニューアルし、迫力のある映像や大型写真パネル等を展示</li> <li>・小中学生団体の利用促進のため、わら細工体験や昔の食生活体験などの学習体験イベントの企画</li> <li>・地元公民館や観光協会と連携し、当館を含む観光コースを設定（白峰地区の重要伝統的建造物群を題材にした歴史紹介講座等）</li> <li>・新たに年間イベントカレンダーを作成して近隣の商店や宿泊施設に配布</li> </ul> </li> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望する入館者に展示解説を実施</li> <li>・定期的な職員研修の開催による職員の資質向上</li> </ul> </li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	100% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で8%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額※	2,175円 (H26-28平均)	2,090円 (H32)	2,000円 (H34)	
4	能楽堂	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	51,024人 (H26-28平均)	52,500人 (H32)	54,000人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「観能の夕べ」を夏季と冬季に開催するほか、能楽界と連携した他流派との交流や新企画を検討するなど、能楽鑑賞の機会を創出</li> <li>・金沢能楽美術館との連携強化（能楽師による講座の開催等）</li> <li>・小中学生を対象とした謡・狂言・仕舞などの教室の開催</li> <li>・「観能の夕べ」などのチラシ配布先の拡大、ホームページ等の充実</li> </ul> </li> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> </ul> </li> </ul>
		貸館施設の稼働率は、引き続き95%以上を維持します。	貸館施設の稼働率	97.6% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H32)	
		利用者アンケートによる満足度を5年間で95%に高めます。	利用者アンケートにおける満足度	92% (H26-28平均)	94% (H32)	95% (H34)	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で7%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額※	465円 (H26-28平均)	449円 (H32)	434円 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
5	石川四高記念文化交流館	入館者数を5年間で8%増加させます。	入館者数	184,918人 (H26-28平均)	192,500人 (H32)	200,000人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○石川四高記念館の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の訪問PR活動の訪問範囲の拡大</li> <li>・新たに、文化団体等への直接訪問PR活動の実施</li> </ul> </li> <li>○石川近代文学館の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文学界の動向や各世代のニーズを捉えた話題性のある展示を企画</li> <li>・朗読会の内容の充実（開催数増、著名人による朗読会を企画）</li> <li>・新たに、県外客の利用促進に向け、旅行代理店等への広報を実施</li> </ul> </li> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見箱やアンケートによるニーズ把握を通じた利用者サービスの向上</li> </ul> </li> </ul>
		近代文学館の年間利用者数を5年間で15%増加させます。	近代文学館の入館者数	21,409人 (H26-28平均)	23,000人 (H32)	25,000人 (H34)	
		利用者アンケートによる満足度を95%以上に引き上げ維持します。	利用者アンケートにおける満足度	93% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で8%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額※	200円 (H26-28平均)	192円 (H32)	185円 (H34)	
6	白山自然保護センター中宮展示館	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	30,849人 (H27-29平均)	31,500人 (H32)	32,400人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・四季を通して白山麓の自然等を体験する「楽しもう！白山麓days」の開催</li> <li>・白山市や中宮温泉、一里野温泉、ホワイトロード（県林業公社）等との連携を強化し、相乗効果により誘客を促進</li> <li>・ホームページに加え、平成29年に開設したツイッターを活用してイベント情報や周辺の自然情報を発信</li> </ul> </li> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の接客マナー向上やガイドボランティアの資質向上のための研修会を実施</li> </ul> </li> </ul>
		施設利用者及びプログラム参加者からのアンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	施設利用者及びプログラム参加者からのアンケートにおける満足度	97% (H27-29平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額※	54円 (H27-29平均)	53円 (H32)	51円 (H34)	
7	海洋漁業科学館	入館者数を5年間で7%増加させます。	入館者数	6,123人 (H26-28平均)	6,430人 (H32)	6,550人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに地元教育機関と連携したセミナー等の開催</li> <li>・地元能登町の地域イベント（「宇出津港のと寒ぶりまつり」、「宇出津あばれ祭り」）と連携した関連行事の開催</li> <li>・水産総合センターと連携した親子で楽しみながら魚の知識を学べる体験プログラムの提供（稚魚の観察、ところてん作り教室等）に加え、新たに同センター主催の講習会において科学館の展示を使ったカリキュラムを実施</li> <li>・国の重要無形民族文化財に指定された「輪島の海女漁」に加え、新たに旬な話題（底びき網漁、ズワイガニ漁解禁、寒ブリ漁シーズン）についてパネル展示</li> <li>・クイズや「海や魚の不思議」コーナーの新設</li> <li>・ホームページでのイベント情報の掲載に加え、地域イベントに出向き、当館のPRを実施</li> </ul> </li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	95% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で7%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額※	502円 (H26-28平均)	476円 (H32)	467円 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
8	金沢城公園	北陸新幹線金沢開業年の入園者数を維持し、更なる増加を図ります。	入園者数	2,383千人 (H27)	2,300千人 (H32)	2,400千人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第三期整備計画の推進（鼠多門・鼠多門橋の復元 など）</li> <li>・重要文化財建造物、玉泉院丸庭園等のガイドツアーの実施</li> </ul> </li> <li>・復元建物の利活用を図るため、企業団体によるアフターコンベンション利用の誘致を推進</li> <li>・復元建物を活用した展示企画等、金沢城の歴史や文化に関わる催事を検討</li> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・案内所スタッフやボランティアガイドの接客力の向上を図るため、外部講師による研修会等を実施</li> <li>・高齢者や身体の不自由な方に配慮した公園づくりの推進（電動車いすの活用、施設のバリアフリー化の推進）</li> </ul> </li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度	91% (H27)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		北陸新幹線金沢開業年の利用者1人当たりの一般財源投入額を維持します。	利用者1人あたりの一般財源投入額※	84円 (H27)	80円 (H32)	80円 (H34)	
9	兼六園	北陸新幹線金沢開業年の入園者数を維持し、更なる増加を図ります。	入園者数	3,089千人 (H27)	3,000千人 (H32)	3,100千人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財庭園の保全・継承（樹木の活力向上、後継木の育成、庭園施設の計画的改修等）</li> <li>・「時雨亭」の利活用推進（抹茶をテーマにした自主事業の開催、茶会等の誘致）</li> <li>・東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け観光戦略推進部と連携した外国人誘客の推進</li> </ul> </li> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者や身体の不自由な方に配慮した公園づくりの推進（電動車いすの導入、点字パンフレットの作成、トイレ施設の改修等）</li> </ul> </li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	100% (H27)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		一般財源投入額ゼロの運営を維持します。	利用者1人あたりの一般財源投入額※	0円 (H27)	0円 (H32)	0円 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
10	図書館	貸出冊数を3年間で7%程度増加させます。	貸出冊数	139,353冊 (H26-28平均)	150,000冊 (H32)	※新たな県立図書館の運営を検討する中で別途設定	○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民のニーズを踏まえて精選した資料の収集・保存</li> <li>・遠隔地サービスやインターネットの貸出予約サービスの周知</li> <li>・相互貸借サービスの県民周知及び市町立図書館への働きかけ</li> <li>・館報やホームページ等で検索システムの活用方法を広報</li> <li>・職員の専門性向上によるレファレンス・サービスの充実</li> <li>・子どもの読書活動の推進や学校図書館の活動支援 (子どもの本のひろばの圖書の充実 等)</li> </ul> ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートによるニーズ把握を通じた利用者サービスの向上</li> </ul>
		相互貸借搬送冊数を3年間で20%程度増加させます。	相互貸借搬送冊数	89,466冊 (H26-28平均)	107,000冊 (H32)		
		県内図書館横断検索アクセス件数を3年間で4%程度増加させます。	県内図書館横断検索アクセス件数	180,570件 (H26-28平均)	188,000件 (H32)		
		レファレンス受付件数を3年間で3%増加させます。	レファレンス(調査相談)受付件数	14,879件 (H26-28平均)	15,300件 (H32)		
		利用者満足度は、3年間で90%に高めます。	利用者アンケートにおける満足度	84.0% (H26-28平均)	90%以上 (H32)		

2 研修施設（9施設）

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
1	消費生活支援センター	利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	99.0% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相談窓口職員の資質向上と相談の迅速な処理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門知識修得に向けた研修会参加</li> <li>・弁護士などの専門家による定例助言会の実施</li> </ul> </li> <li>○緊急に注意を要する消費者トラブルの情報などを、各種メディアを活用して情報提供</li> <li>○出前講座やセンター講座の内容の充実（相談内容の動向や受講者の年齢、最近の事例を講座の内容に反映）</li> <li>○消費者教育資材（図書やDVD等）の所蔵数を増やし、積極的に市町や教育機関等に貸出</li> </ul>
2	九谷焼技術研修所	本科の入学志願者数を定員の1.5倍に高めます。	本科入学志願倍率	1.09倍 (H26-28平均)	1.3倍 (H32)	1.5倍 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研修内容の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・業界の求める人材を意識したカリキュラムの編成</li> <li>・研究科では魅力向上に向け、より高度な技術の修得を目指すカリキュラムの編成</li> <li>・実習科では魅力向上に向け、一つひとつの技法をしっかりと修得できるカリキュラムに見直し</li> </ul> </li> <li>○研修生の確保に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンキャンパスをより充実させ、茶碗まつり等に併せて施設を一般開放</li> <li>・しいのき迎賓館等で企画展を実施、地元銀行で研修生の作品を展示、研修所で開放講座を開催</li> <li>・卒業生を広告塔として活用した研修所のPR</li> <li>・ホームページの充実（上絵付技法の絵入解説、人間国宝等の講師の講義風景を掲載等）</li> </ul> </li> </ul>
		研究科の定員充足率を70%に高めます。	研究科定員充足率	37.8% (H26-28平均)	57% (H32)	70% (H34)	
		実習科の定員充足率は70%に高めます。	実習科定員充足率	68.9% (H26-28平均)	70% (H32)	70% (H34)	
		本科から研究科への進学率を70%に高めます	本科から研究科への進学率	53.1% (H26-28平均)	63% (H32)	70% (H34)	
3	九谷焼技術者自立支援工房	共同工房利用者数を5年間で5%増加させます。	共同工房施設利用者数	849人 (H26-28平均)	880人 (H32)	900人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○共同工房利用者の確保・支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・産地組合、県内企業、OB等を通じて利用者を確保</li> <li>・ホームページの充実（窯の予約状況、個展・グループ展の開催情報の掲載）</li> </ul> </li> <li>○個室工房入居者への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・個室工房入居者の自立支援に向けた技術面、経営面の指導の継続</li> <li>・工房利用者の作品展示を行うギャラリー彩の充実（常設展示品の定期更新、県や市町の広報媒体によるPR）</li> </ul> </li> <li>○アンケートによるニーズ把握を通じ作業環境や利用方法の改善</li> </ul>
		個室工房入居率100%を維持します。	個室工房入居率	100% (H26-28平均)	100% (H32)	100% (H34)	
		工房利用者満足度は、引き続き90%以上を維持します。	工房利用者満足度	96% (H26-28平均)	90%以上 (H32)	90%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
4	小松産業技術専門学校	離職者就職率を5年間で90%以上に向上させます。	離職者就職率	86% (H26-28平均)	88% (H32)	90%以上 (H34)	○離職者支援の充実 ・訓練の理解度や習熟度の向上に向けた訓練内容の充実  ・ハローワークへの就職斡旋協力の要請、企業からの求人開拓の継続  ・訓練生の適性や雇用情勢に鑑みたアドバイスの実施  ・新たに就職の際に必要な心構えや面接対策のセミナーの実施
		在職者セミナー受講者数を5年間で1,200人以上に増加させます。	在職者セミナー受講者数	665人 (H26-28平均)	1,000人 (H32)	1,200人 (H34)	○在職者支援の充実 ・技能継承塾の訓練内容の充実（訓練成果等を訓練内容に反映）  ・在職者セミナーについて、企業ニーズを踏まえて内容を見直し  ・セミナー受講のPR強化（新たな分野の企業訪問を実施）
5	金沢産業技術専門学校	若年者入学率を5年間で85%以上に向上させます。	若年者入学率	60% (H26-28平均)	73% (H32)	85%以上 (H34)	○入校生確保の取組 ・入校案内用パンフレットの作成・充実  ・新たに、高校生等を対象に企業と連携して体験見学会を実施  ・訪問する高等学校数や訪問回数の増加
		若年者就職率を5年間で95%以上に向上させます。	若年者就職率	87.2% (H26-28平均)	91% (H32)	95%以上 (H34)	○就職支援の取組 ・企業訪問による企業ニーズの把握と訓練内容及び科目への反映  ・訓練生の理解度・習熟度向上に向けた訓練内容の充実  ・新規の求人開拓の強化、適性や雇用情勢に鑑みたアドバイスの実施
6	七尾産業技術専門学校	若年者入学率を5年間で95%以上に向上させます。	若年者入学率	75.8% (H26-28平均)	85% (H32)	95%以上 (H34)	○若年者支援の充実 ・入校案内用パンフレットの作成・充実  ・新たに、高校生等を対象に企業と連携して体験見学会を実施  ・企業訪問による企業ニーズの把握と訓練内容及び科目への反映
		若年者就職率を5年間、100%を維持させます。	若年者就職率	100% (H26-28平均)	100% (H32)	100% (H34)	・訓練生の理解度・習熟度向上に向けた訓練内容の充実  ・新規の求人開拓の強化、適性や雇用情勢に鑑みたアドバイスの実施
		離職者就職率を5年間で95%以上に向上させます。	離職者就職率	64.7% (H26-28平均)	80% (H32)	95%以上 (H34)	○離職者支援の充実 ・訓練の理解度や習熟度の向上に向けた訓練内容の充実  ・ハローワークへの就職斡旋協力の要請、企業からの求人開拓の継続  ・訓練生の適性や雇用情勢に鑑みたアドバイスの実施  ・新たに訓練生の就職意欲を高めるため校長やOBによる就職講話を実施

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
7	能登産業技術専門学校	離職者就職率を5年間で70%以上に向上させます。	離職者就職率	67.1% (H26-28平均)	68.5% (H32)	70%以上 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○離職者訓練の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練生の理解度や習熟度の向上に向けた訓練内容の充実</li> <li>・ ハローワークへの就職斡旋協力の要請や企業への求人開拓の継続</li> <li>・ 訓練生の適性に合わせたきめ細かな就職支援の継続</li> <li>・ 新たにハローワーク・市町と連携して企業見学や相談会の実施</li> </ul> </li> </ul>
8	生涯学習センター	県民大学校受講者数を5年間で5%増加させます。	県民大学校受講者数	9,706人 (H26-28平均)	10,000人 (H32)	10,200人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県民大学校の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本県の歴史や自然等の魅力をより深く学べる講座の充実</li> <li>・ 若年層をターゲットにした「ファミリー・カレッジin本多の森」の内容充実</li> <li>・ 新規連携講座実施機関の開拓（生涯学習事業実施機関に連携講座の登録を要請）</li> </ul> </li> </ul>
		県民大学校修了者数を5年間で5%増加させます。	県民大学校修了者数	644人 (H26-28平均)	660人 (H32)	680人 (H34)	
		まなびすとルーム利用者を5年間で5%増加させます。	まなびすとルーム利用者数	13,954人 (H26-28平均)	14,400人 (H32)	14,700人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○まなびすとルームの充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者ニーズを把握した視聴覚ライブラリーのDVD教材の充実</li> </ul> </li> <li>○あいあいネットの充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主催講座の動画配信などコンテンツの拡充</li> </ul> </li> </ul>
		あいあいネットアクセス件数を5年間で20%増加させます。	あいあいネットアクセス件数	50,376件 (H26-28平均)	58,000件 (H32)	60,500件 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広報活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子メールによる配信サービス「いしかわマナビめーる」による講座情報等の発信</li> </ul> </li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	98% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケートによるニーズ把握を通じた利用者サービスの向上</li> <li>・ 職員の接遇力の向上等のため、各種研修等への参加を促進</li> </ul> </li> </ul>
9	輪島漆芸技術研修所	研修生を5年間で10%増加させます。	研修生数	54人 (H26-28平均)	56人 (H32)	59人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○伝承者養成の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運営委員会の意見や研修生アンケートを基にした研修内容の充実</li> <li>・ 新たに、各分野のより専門的な講師を招聘</li> </ul> </li> <li>○研修生の確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ しいのき迎賓館等や大阪のほっと石川なにわ館での研修作品展の開催</li> <li>・ オープンキャンパスの開催</li> <li>・ 県内高校へのPR活動の訪問地域拡大、県内高校美術部を対象にした漆芸体験会の開催</li> <li>・ 県内外美術系大学での勧誘活動の実施</li> </ul> </li> </ul>
		研修生アンケートによる満足度は、5年間で90%以上に高めます。	研修生アンケートにおける満足度	82% (H26-28平均)	90% (H32)	90%以上 (H34)	



3 学校（2施設）

No.	施設名	目標	目標達成に向けた主な取組内容
1	総合看護専門学校	社会から求められる実践能力の高い看護職の養成に努めます。	<p>○実践能力の高い看護職の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニングモデルなどの実習教育器材を活用した授業内容の充実</li> <li>・訪問看護、デイケア、地域看護の現場など、多様な臨地実習受入先の確保</li> <li>・最新の医療・看護技術に関する教材・図書の整備</li> <li>・学生のメンタルヘルス相談に応じるカウンセラーの配置</li> <li>・教員を各種講習会や専門研修へ積極的に派遣し、教員の質を向上</li> </ul>
		最近の医療・看護・看護基礎教育の動向に対応した学習環境を整えるとともに、学生への支援体制の充実を図ります。	
2	保育専門学園	知識と実践力を備えた保育士を養成します。	<p>○知識と実践力を備えた保育士の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育指導力の優れた講師陣による特別講座を開催</li> <li>・現役保育士等への専攻科の周知（保育所や福祉人材センター等にリーフレットを配布）</li> <li>・保育学科において専攻科の卒業生の実体験を聴く講話会を実施</li> <li>・現役保育士のスキルアップを図る研修会を開催</li> </ul> <p>○幼稚園教諭免許取得のための取得支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、通信科目受講生徒を支援する窓口の設置</li> </ul> <p>○保育士資格取得のための取得支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教諭の希望者が保育士資格を取得するため特例講座の開講</li> </ul>
		通信制短大との連携により、希望者全員が幼稚園教諭免許を取得できるようにします。	
		幼稚園教諭が保育士資格を取得できるようにします。	

4 指定管理者制度導入施設（110施設）

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
1	音楽堂	入場者数を5年間で8%増加させます。	入場者数	238,532人 (H26-28平均)	248,000人 (H32)	258,000人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーケストラ・アンサンブル金沢の本拠地としての利用のほか、質の高い公演を提供</li> <li>・現行の定期会員制度に加えて、新たに、定期公演の中から前期（9～2月）と後期（2～7月）にそれぞれ3公演を自由に選択して、通常価格よりも割安で購入することができる定期会員制度（マイ・チョイス）を実施</li> <li>・金沢コンベンションビューローとの連携による学会誘致</li> <li>・ホームページやフェイスブック、ツイッターでのイベント情報の発信</li> </ul> </li> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> </ul> </li> </ul>
		利用者（貸館）アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者（貸館）アンケートにおける満足度（利用者サービス）	97.3% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者（貸館）アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	99.3% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
2	サッカー・ラグビー競技場	利用者数（観客数を除く）を5年間で5%増加させます。	利用者数（観客数を除く）	9,392人 (H26-28平均)	9,670人 (H32)	9,860人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が少ない平日の利用促進に向け、サッカー・ラグビーだけでなく、新たに、グラウンドゴルフなど異種の利用を検討</li> </ul> </li> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門業者に芝管理を外部委託し、良好な芝状態を維持</li> <li>・施設、設備の定期点検や芝の日常管理を行い、安全・快適な環境を整備</li> <li>・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> </ul> </li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは、引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は、95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度（利用者サービス）	97.5% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	88.4% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
3	野球場	利用者数（観客数を除く）を5年間で3%増加させます。	利用者数（観客数を除く）	28,508人 (H26-28平均)	29,000人 (H32)	29,500人 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内の掲示板やホームページにて、イベント開催情報を発信</li> </ul> </li> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の適切な維持管理の徹底</li> <li>・意見箱やアンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> <li>・駐車場の使用における、西部緑地公園内の他の施設との連携・協力</li> </ul> </li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上に高め、施設の維持・管理は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度（利用者サービス）	94.6% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	98.0% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
4	自転車競技場	利用者数（観客数を除く）を5年間で5%増加させます。	利用者数 （観客数を除く）	7,520人 (H26-28平均)	7,700人 (H32)	7,900人 (H34)	○施設の利用促進 ・隣接のサイクリングターミナルと連携し、高校や大学等に合宿利用を働きかけ ・内灘町と連携してサイクルフェスティバルなどのイベントを開催 ・サイクリングターミナルのホームページの内容を充実させるほか、内灘町の広報誌に施設情報を掲載 ○利用者サービスの向上 ・トラックの巡回点検や自転車のブレーキ調整等により利用者の安全・安心を確保 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 （利用者サービス）	96.9% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 （施設の維持・管理）	97.5% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
5	白山一里野シャツェ	県内唯一のスキージャンプ競技施設として、より多くの方に活用いただけるよう努めます。	利用者数 （観客数を除く）	35人 (H28)	40人 (H32)	40人 (H34)	○施設の利用促進 ・地元競技者やスキー競技団体に利用を積極的に働きかけ ・希望者に対し、ジャンプ競技の見学案内を実施 ○利用者サービスの向上 ・インターネットを活用して施設周辺の気象情報を発信 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 （利用者サービス）	100% (H28)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 （施設の維持・管理）	100% (H28)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
6	西部緑地公園陸上競技場	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	199,971人 (H26-28平均)	205,000人 (H32)	210,000人 (H34)	○施設の利用促進 ・関係競技団体に雨天走路棟やトレーニングルームを活用した強化練習会や強化合宿等の利用を働きかけ ・施設内外の掲示板やホームページにて、イベント開催情報を発信 ○利用者サービスの向上 ・ピッチの良好な芝状態や施設の適切な維持管理の徹底 ・駐車場の使用における、西部緑地公園内の他の施設との連携・協力 ・意見箱やアンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 （利用者サービス）	95.4% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 （施設の維持・管理）	92.4% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
7	西部緑地公園テニスコート	利用者数（観客数を除く）を5年間で15%増加させます。	利用者数 （観客数を除く）	31,402人 (H26-28平均)	34,200人 (H32)	36,200人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、年齢や競技レベルに応じたテニス教室や一人で参加しても楽しく練習やゲームが楽しめるプログラムを通年開催</li> <li>・イベント内容の充実（個人利用無料イベント開催等）</li> <li>・平日利用料金の引き下げの継続に加え、高校生以下の平日利用料金を更に引き下げ、部活動利用を促進</li> <li>・ホームページやツイッター、フェイスブック等でのイベント開催情報等のタイムリーな情報発信</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サークル会員募集の案内、クラブチームの活動紹介、イベント開催のお知らせ等を掲示板に掲載し、利用者同士の交流を促進</li> <li>・ホスピタリティ溢れる接客サービスを実施</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上に高め、施設の維持・管理は引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 （利用者サービス）	93.0% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 （施設の維持・管理）	98.5% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
8	女性センター	利用者数を5年間で2%増加させます。	利用者数	91,233人 (H26-28平均)	93,000人 (H32)	93,000人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画推進に関するイベントや、研修・講座の内容充実</li> <li>・女性団体等のネットワークを活用した新規顧客獲得のための営業活動を実施</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見箱やアンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> <li>・職員の資質向上のため、接遇マナー等の勉強会や男女共同参画の推進に必要な研修等の参加を促進</li> <li>・駐車場に関して、イベント開催時のトラブル防止のため警備員を配置</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 （利用者サービス）	99.7% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 （施設の維持・管理）	98.4% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
9	リハビリテーションセンター	利用者アンケートによる満足度を5年間で95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 （利用者サービス）	88.5% (H26-28平均)	93%以上 (H32)	95%以上 (H34)	<p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果や聞き取りによる利用者の意見を職員で共有し、サービス向上に活用するとともに、利用者の希望に応じて院内掲示等に対応策を公表</li> <li>・第三者機関による病院機能評価の認定（5年毎の更新）及びリハビリテーション病院（副機能）の認定を更新（平成30年度）</li> <li>・職員の接遇向上のための、外部講師を招いた接遇研修を継続</li> <li>・利用者の声を施設運営に活かすため、待ち時間を利用してアンケート回答に協力してもらえるよう呼びかけるなどの取り組みを新たに実施</li> </ul>
			利用者アンケートにおける満足度 （施設の維持・管理）	90.7% (H26-28平均)	93%以上 (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
10	精育園	利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上、施設の維持・管理は90%以上を引き続き維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	96.7% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が選択できる日中活動メニューを充実</li> <li>・利用者の日常生活動作支援として、入浴・排泄・食事等の日常生活動作に加え新たに買い物・電話・外出等の支援を実施</li> <li>・利用者と地域との交流を促進するため、夏祭りや園祭等を引き続き実施</li> <li>・嚥下機能の低下に合わせた療養食や配膳の工夫による適温な食事の提供に努めるとともに、利用者の要望を踏まえ、新たに有料の食事メニューを提供</li> <li>・職員の専門性を向上させるため、職員研修を充実するとともに、介護福祉士等の資格取得を支援</li> </ul> </li> </ul>
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	92.5% (H26-28平均)	90%以上 (H32)	90%以上 (H34)	
11	錦城学園	利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.5% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・食の楽しみを増やすため、食事に対する嗜好調査を実施するほか、新たに食事メニューを自ら選択する機会を設ける</li> <li>・小グループでの外出機会の増加に努め、個々の利用者の意向を最大限反映</li> <li>・余暇活動の自由度を高めるため、屋内外での活動支援体制を充実</li> <li>・利用者自らの意志で主体的に生活できるよう、利用者の意志を汲み取る工夫（写真や絵カードなど）を実施</li> <li>・職員の専門性を向上させるため、職員研修を充実するとともに、介護福祉士等の資格取得を支援</li> </ul> </li> </ul>
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	97.9% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
12	母子・父子福祉センター	利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	96.7% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子・父子自立支援員の資質向上を図るための研修会を引き続き開催</li> <li>・母子・父子自立支援員や他の相談機関と連携し、必要に応じ巡回相談を実施</li> <li>・ホームページに加えて、新たにSNSを活用し、各種の提供サービスを発信</li> <li>・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> </ul> </li> </ul>
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.9% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
13	青少年総合研修センター	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	46,354人 (H26-28平均)	48,400人 (H32)	49,000人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近隣大学や青少年団体等に対する訪問誘致活動を引き続き行うとともに、県内高校に対して、新たに受験直前の勉強合宿や受験時の宿泊利用を提案</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近隣大学在籍留学生と日本人青少年との交流会など、各種イベントの拡大</li> <li>「サービスに係る向上会議」を週1回程度開催し利用者意見の対応策を協議</li> <li>職員の意識改革やスキルアップを図る必要がある事項について、実技研修等の各種研修会を開催</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	100% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
14	夕日寺健民自然園	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	45,850人 (H26-28平均)	47,000人 (H32)	48,000人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いしかわ自然学校の拠点として、多彩な里山体験プログラムを開催</li> <li>ガイドウォークやクラフト教室等の実施</li> <li>里山保全活動協定締結団体等との連携・協働により、園内の敷地を利用した里山保全活動を促進</li> <li>新たに、地元町会や小学校への働きかけを行い、利用者の裾野を拡大</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然活動団体が連携し、情報交流する「夕日寺活動団体連絡協議会」を定期的に開催</li> <li>アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは、引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.8% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	93.6% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
15	のと海洋ふれあいセンター	入館者数を5年間で5%増加させます。	入館者数	14,041人 (H26-28平均)	14,300人 (H32)	14,800人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海の生き物や自然をテーマにした体験活動「ヤドカリ学級」の開催回数増</li> <li>海中の生物を観察するスノーケリングや貝殻等を利用した手作り教室等の実施</li> <li>近隣の自然体験施設等において、無料でプチクラフト作りの体験学習を実施</li> <li>ホームページや普及誌「能登の海中林」等において、イベント情報を継続的に掲載</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の修繕や設備の更新を計画的に行い、快適な環境を整備</li> <li>ウェットスーツ等の機材の充実</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.3% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.8% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
16	室堂センター、室堂くろゆり荘、室堂こざくら荘、室堂御前荘及び室堂白山荘	宿泊者数については、現状の水準を維持するよう努めます。	宿泊者数	18,156人 (H27-29平均)	18,200人 (H32)	18,200人 (H34)	○施設の利用促進 ・近隣施設との相乗効果を発揮させるため、関係機関等と連携 ・学校・公民館等での白山ガイドブック及びパンフレット配布 ○利用者サービスの向上 ・学校・公民館等を対象に室堂くろゆり荘等の利用料金の後納サービスを実施 ・利用者アンケートの声を反映させた食事メニューの改善や売店商品の充実 ・職員の資質向上に向け、接遇等の研修会等を実施
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは85%以上、施設の維持・管理は95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	80.0% (H27-29平均)	83%以上 (H32)	85%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	88.2% (H27-29平均)	90%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
17	南竜ヶ馬場ビジターセンター、南竜ヶ馬場ケビン、南竜山荘、南竜ヶ馬場野営場、市ノ瀬野営場及び中宮温泉野営場	宿泊者数については、現状の水準を維持するよう努めます。	宿泊者数	8,426人 (H27-29平均)	8,500人 (H32)	8,500人 (H34)	○施設の利用促進 ・近隣施設との相乗効果を発揮させるため、関係機関等と連携 ・地元食材を利用した「手づくり料理」を提供 ・地元小・中学校に出向いてPR活動を実施 ・地元登山愛好団体による音楽会「星に一番近い音楽会」を開催 ○利用者サービスの向上 ・ホームページの充実（登山道の状況等を適宜更新） ・南竜山荘の食堂を食事時間外において「くつろぎの場」として開放 ・学校・公民館等を対象に、南竜山荘、南竜ヶ馬場ケビンの利用料金の後納サービスを実施 ・職員の資質向上に向け、接遇等の研修会等を実施
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.8% (H27-29平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	97.5% (H27-29平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
18	能登千里浜休暇村野営場	宿泊者数を5年間で5%増加させます。	宿泊者数	5,431人 (H27-29平均)	5,600人 (H32)	5,700人 (H34)	○施設の利用促進 ・休暇村能登地理浜本館との連泊プランや、キャンプ用品・食材等をセットにしたパッケージプラン等を積極的に提供 ・パンフレットの配布先を拡大（スポーツ関係の店舗だけでなく、ホームセンター等にも配布） ・引き続き休暇村ガイドブックや会報誌での掲載、ホームページでの情報発信 ○利用者サービスの向上 ・休暇村能登地理浜本館と一体化したサービスの提供（本館レストランでの夕食や朝食の利用案内） ・地元食材や薪、炭の販売、網等のキャンプ機材の貸出 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	96.8% (H27-29平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	100% (H27-29平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
19	木ノ浦健民休暇 村野営場	宿泊者数は現状の水準を維持するよう努めます。	宿泊者数	307人 (H27-29平均)	310人 (H32)	310人 (H34)	○施設の利用促進 ・木ノ浦ビレッジ主催イベントの受入（ノルディックウォーキング） ・ホームページをリニューアルするなど、より積極的にPR活動を実施 ○利用者サービスの向上 ・除草、清掃等を定期的に行い、快適な環境を整備 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善 ・職員の資質向上に向け、接遇等の研修会等を実施
		利用者アンケートによる満足度を5年間で90%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度（利用者サービス）	86.1% (H27-29平均)	88%以上 (H32)	90%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	83.6% (H27-29平均)	85%以上 (H32)	90%以上 (H34)	
20	輪島エコロジー キャンプ場	宿泊者数を5年間で10%増加させます。	宿泊者数	800人 (H27-29平均)	840人 (H32)	880人 (H34)	○施設の利用促進 ・新たに、SNS等でキャンプ場の紹介してくれた利用者に対する特典（地元産野菜配布など）を設定 ・アウトドア雑誌への掲載、ブログによる施設や近郊の観光スポットの紹介 ・地元の小学校や公民館、地域住民等に対するPR活動の実施 ○利用者サービスの向上 ・除草や枝打ち、施設の清掃を定期的実施し、清潔で快適な環境を整備 ・地元食材や薪、炭の販売、網等のキャンプ機材の貸出 ・定期的に接遇等の職員研修を実施
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度（利用者サービス）	99.3% (H27-29平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	99.3% (H27-29平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
21	白山国立公園セ ンター	利用者数は現在の水準を維持するよう努めます。	利用者数	4,301人 (H26-28平均)	4,350人 (H32)	4,350人 (H34)	○施設の利用促進 ・地元の各種団体、公民館又は観光協会に対してPR ・アンケートによる利用者ニーズをふまえた企画展示テーマの見直し ○利用者サービスの向上 ・清掃、緑地管理を徹底し、安全で清潔な環境を整備 ・展示物の配置の見直し、分かりやすい展示解説の設置 ・職員の資質向上に向け、接遇等の研修会等を実施
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度（利用者サービス）	100% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	95.8% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	



No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
22	片野鴨池健民自然園	利用者数は現在の水準を維持するよう努めます。	利用者数	798人 (H26-28平均)	800人 (H32)	800人 (H34)	○施設の利用促進 ・鴨池観察館と連携し、バードウォッチングや昆虫観察等の自然プログラムの参加者を積極的に受入 ・加賀の伝統文化である坂網獵の模擬体験を積極的にPR ・ホームページを活用し、イベント情報を継続的に発信 ○利用者サービスの向上 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善 ・定期的に巡視、きめ細やかな点検・保守・修繕を行い、快適な環境整備を推進
		利用者アンケートによる満足度を5年間で85%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	80.6% (H26-28平均)	83%以上 (H32)	85%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	74.0% (H26-28平均)	80%以上 (H32)	85%以上 (H34)	
23	ハイテク交流センター	宿泊施設利用者数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	宿泊施設利用者数	1,712人 (H26-28平均)	1,700人 (H32)	1,700人 (H34)	○施設の利用促進 ・サイエンスパーク内の企業等との産学交流を目的とした交流会やセミナーの開催増 ・サイエンスパーク内の施設と連携してイベント（施設の見学ツアー）を開催 ・情報誌「I S I C O」に利用案内を掲載 ・能美市と連携して地元企業にPR活動を実施 ・各種セミナーや研修を通じて関係機関に施設利用を働きかけ ○利用者サービスの向上 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		会議室利用件数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	会議室利用件数	1,115件 (H26-28平均)	1,100件 (H32)	1,100件 (H34)	
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.2% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	95.9% (H26-28平均)	95%以上 (H29)	95%以上 (H29)	
24	産業展示館	貸館施設の稼働率を5年間で50%に高めます。	貸館施設の稼働率	40% (H26-28平均)	46% (H32)	50% (H34)	○施設の利用促進 ・ホームページでイベント情報や空き情報を分かりやすく発信 ・リピーター確保に向け、利用実績のある団体に継続的にPR ・県内外の中小企業に対し管理する他の施設とともにPR活動を実施 ○利用者サービスの向上 ・使用目的によって分かれていた申請窓口を一本化し利用者の利便性を向上 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善 ・主催者との連絡を密に取り、トラブル発生を未然に防止
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは、引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は、95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	96.2% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	94.7% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
25	山中漆器産業技術センター	基礎コースの入学志願倍率は、引き続き1.2倍以上を維持します。	基礎コース入学志願倍率	1.3倍 (H26-28平均)	1.2倍以上 (H32)	1.2倍以上 (H34)	<p>○研修生の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンキャンパスや山中漆器まつり等に合わせた施設の一般開放</li> <li>・しいのき迎賓館での企画展や体験教室等の開催</li> <li>・ホームページの見直し（挽物轆轤技術の解説、重要無形文化財保持者（人間国宝の紹介）、カリキュラムの詳細説明等）</li> <li>・平成30年度から増設する体験用ろくろを活用した轆轤挽き体験の開催</li> </ul> <p>○人材の育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・轆轤の実技時間数を増やし挽物轆轤の技術を向上</li> <li>・講師の高齢化が進んだことから後任の育成に努め、充実した研修を実施</li> <li>・平成30年度から新たにレンタル工房の運用を開始</li> </ul>
		専門コースの定員充足率は、80%以上を維持することを目指します。	専門コースの定員充足率	76.7% (H26-28平均)	80% (H32)	80% (H34)	
		利用者アンケートによる満足度において、95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度（利用者サービス）	99.3% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	98.8% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		レンタル工房入居率100%を目指します。	レンタル工房入居率	-	100% (H32)	100% (H34)	
26	森林公園	利用者数（津幡園地）を5年間で4%増加させます。	利用者数	179,767人 (H26-28平均)	183,400人 (H32)	187,000人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林セラピー基地を活用した多様なセラピープログラムを提供</li> <li>・優れた自然環境や地元食材等を活用した体験教室や観察会など各種イベントを開催</li> <li>・ホームページだけでなく、新たにフェイスブックも活用して季節毎の優れた自然や癒しの効果等をPR</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査等による利用者ニーズの把握と改善</li> <li>・定期的に職員を対象に接遇、安全管理研修を実施</li> <li>・職員等の森林セラピスト等の資格取得を促進</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上に高めま	利用者アンケートにおける満足度（利用者サービス）	97.3% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	94.9% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
27	健康の森	利用者数を5年間で4%増加させます。	利用者数	30,481人 (H26-28平均)	31,090人 (H32)	31,700人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノルディックウォーキングや森の中のヨガ、キノコや山野草の観察会など、自然に親しむイベントを実施</li> <li>・キノコの植菌体験やそば打ち体験などの里山体験イベントを実施</li> <li>・ホームページだけでなく、新たにフェイスブックも活用して、日々の健康の森の様子や、予約状況をこまめに更新し情報発信</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊具等の増設に向けた検討</li> <li>・案内看板の設置場所の見直し、施設や遊具を定期点検を行い、利用者の安全・安心の確保</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.9% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
28	県民の森	利用者数を5年間で4%増加させます。	利用者数	26,518人 (H26-28平均)	27,100人 (H32)	27,600人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族連れ等を対象にした自然体験活動等を実施</li> <li>・飾り炭や炭焼き体験等を通じた里山体験の機会を提供</li> <li>・各種学校や公共施設、一般企業へのパンフレット配布による訪問PR活動の実施</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査等による利用者ニーズの把握と改善</li> <li>・目視による施設や遊具の巡回点検、植栽等の適切な維持管理により、安全かつ良好な環境づくりを実施</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	96.4% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	92.7% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
29	国際交流センター	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	51,800人 (H26-28平均)	53,400人 (H32)	54,400人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラムについて、日本語講師の指導力向上を図り、分かりやすい講義を提供するほか、国際交流基金と連携し海外大学への効果的なPRを実施</li> <li>・ホームページのほか、会議の場など様々な機会でもセンターを周知</li> <li>・ホームページ等での多言語による情報発信</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人住民の生活等に関する無料相談の実施</li> <li>・通訳ボランティアの派遣・協力依頼に対し、適切なマッチングを実施</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.9% (H26-28平均)	95% (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.7% (H26-28平均)	95% (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
30	湖南運動公園	利用者数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	利用者数	19,321 (H26-28平均)	19,400人 (H32)	19,400人 (H34)	○施設の利用促進 ・指定管理者が管理運営する公社ホームページに湖南運動公園を掲載することにより周知を図る ○利用者サービスの向上 ・施設の巡回点検を徹底し、快適で安全な環境を整備 ・グラウンド状況等を利用者に随時情報提供 ・意見箱やアンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		利用者アンケートによる満足度を5年間で95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	93.6% (H26-28平均)	94.0% (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	91.2% (H26-28平均)	94.0% (H32)	95%以上 (H34)	
31	滝港マリーナ	利用者数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	利用者数 (ヨット、ボート利用者)	6,200人 (H26-28平均)	6,200人 (H32)	6,200人 (H34)	○施設の利用促進 ・乗船体験会、ヨット教室などの開催 ・船舶免許や無線免許などの講習会の開催 ・新たにボート業者や釣り具店にパンフレット等の資料を配布 ○利用者サービスの向上 ・高圧洗浄機や大型船台の貸出、氷の販売提供 ・早朝出航希望者への対応（前日のうち棧橋に係留） ・繁忙期（6～9月）土日祝日の利用時間延長
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	95% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
32	金沢港金石地区 船だまり	利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	95% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	○利用者サービスの向上 ・海難事故を防止するため、気象・海象情報を提供、荒天時の緊急連絡網の確立・啓蒙 ・利用者との懇談会やアンケート調査の実施

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
33	加賀沿岸流域下水道(梯川処理区)	放流水質の自主管理目標(県要求水準以上)を達成します。	放流水質自主管理目標達成率	99% (H26-28平均)		100%以上 (H32)	○施設の適切な管理 ・流入水量及び流入水質の季節変動等に適切に対応  ・施設特性を把握し、管理ポイントを踏まえた運転管理を実施
		1m3あたりの汚水処理に要する電気を削減します。	1m3あたりの汚水処理に要する電力量※ ※汚泥処理等に要する電力量も含む(浄化センター全体)	0.43kWh/m3 (H26-28平均)		0.42kWh/m3 (H32)	
		施設見学者数を3年間で10%増加させます。	処理施設見学者数	434人 (H26-28平均)		480人 (H32)	
34	加賀沿岸流域下水道(大聖寺川処理区)	放流水質の自主管理目標(県要求水準以上)を達成します。	放流水質自主管理目標達成率	99% (H26-28平均)		100% (H32)	○施設の適切な管理 ・流入水量及び流入水質の季節変動等に適切に対応  ・施設特性を把握し、管理ポイントを踏まえた運転管理を実施
		1m3あたりの汚水処理に要する電気を削減します。	1m3あたりの汚水処理に要する電力量※ ※汚泥処理等に要する電力量も含む(浄化センター全体)	0.45kWh/m3 (H26-28平均)		0.44kWh/m3 (H32)	
		施設見学者数を3年間で200人にします。	処理施設見学者数	60人 (H26-28平均)		200人 (H32)	
35	犀川左岸流域下水道(汚泥共同処理施設除く)	放流水質の自主管理目標(県要求水準以上)を達成します。	放流水質自主管理目標達成率	100% (H26-28平均)		100% (H32)	○施設の適切な管理 ・流入水量及び流入水質の季節変動等に適切に対応  ・施設特性を把握し、管理ポイントを踏まえた運転管理を実施
		1m3あたりの汚水処理に要する電気を削減します。	1m3あたりの汚水処理に要する電力量※ ※汚泥処理等に要する電力量も含む(浄化センター全体)	0.36kWh/m3 (H26-28平均)		0.35kWh/m3 (H32)	
		施設見学者数を3年間で10%増加させます。	処理施設見学者数	400人 (H26-28平均)		440人 (H32)	
36	犀川左岸流域下水道(汚泥共同処理施設)	汚泥量1tあたりの処理に要する電力量を維持します。	汚泥量1tあたりの処理に要する電力量	140kWh/t (H26-28平均)	140kWh/t (H32)	140kWh/t (H34)	○施設の適切な管理 ・焼却排熱を消化タンクの加温に利用するなど、熱エネルギーの有効利用を推進

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
37	健民海浜公園	公園利用者を5年平均で5%増加させます。	全体利用者数	155,562人 (H26-28平均)	163,000人 (H30-32平均)	163,000人 (H30-34平均)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プール来場者が参加体験できるイベントや地域密着型イベント、地域の伝統行事をもとにしたイベントなどの開催</li> <li>・ 地元未就学児による花植え体験や野鳥の観察会等を開催</li> <li>・ ホームページでのイベント告知や四季折々の風景や野鳥の掲載のほか行政機関やスーパー等にプールポスターを配布</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共交通機関利用者への利用料金の割引やスーパーマーケットのポイント券での入場、前売り券の販売等</li> <li>・ バーベキュー時において、鉄板のレンタルや食材の予約販売、テントの設置サービスを実施</li> <li>・ 手ぶらで来園しても楽しめるよう、スポーツ用品を貸出</li> <li>・ 外国人でも理解しやすい看板やスマートフォン充電器を設置</li> </ul>
		プール利用者を5年平均で5%増加させます。	プール利用者数	94,525人 (H26-28平均)	100,000人 (H30-32平均)	100,000人 (H30-34平均)	
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上に高め、施設の維持・管理は引き続き85%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	94.6% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
38	西部緑地公園	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	124,524人 (H26-28平均)	127,000人 (H32)	131,000人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 季節ごとの公園の魅力や施設の特徴を活かした自主事業の実施（地元保育園児による花植え体験やカブトムシの触れあい体験等）</li> <li>・ 新たに花苗育成、多数の既存ポットを再利用した飾花事業を実施</li> <li>・ ホームページでのイベント告知や四季折々の風景の掲載し、公園の魅力を発信</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.8% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	97.7% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)		
39	木場潟公園	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	708,058人 (H26-28平均)	734,000人 (H32)	745,000人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幅広い世代が楽しめるイベントの実施（さくら祭り、花菖蒲まつり、各種スポーツ大会）</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老朽化した小型除雪機械を中型に更新し、スムーズな園路・駐車場の除雪を実施</li> <li>・ 西園地の駐車場除雪を計画区域に入れ、飲食施設の休業期間をなくすよう、利用者の利便性向上を推進</li> <li>・ 新たに水鳥や貴重な水生植物を紹介する案内板を設置し、自然と触れ合える機会を創出</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度を5年間で95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	94.7% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	94.5% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)		

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
40	粟津公園	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	54,292人 (H26-28平均)	56,000人 (H32)	57,000人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節ごとの公園の魅力や施設の特色を活かした様々な自主事業を実施（粟津公園さくらまつり、テニス大会、いちご狩り等）</li> <li>・引き続き、テニスコートの利用料金の割引や年間パスを発行</li> <li>・県内外の高校・大学等のテニスクラブに合宿利用を働きかけ</li> <li>・公園だよりでのイベント告知や四季折々の風景の掲載、ブログ形式でのリアルタイムな情報提供</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手ぶらで来園しても楽しめるよう、スポーツ用品の貸出</li> <li>・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> </ul>
			利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.2% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.4% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
41	手取公園	運動施設利用者数については、少なくとも現状の水準を維持します。	運動施設利用者数	64,502人 (H26-28平均)	65,000人 (H32)	65,000人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種スポーツ団体に大会等の開催を働きかけ</li> <li>・バーベキューセットの貸出しを実施</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> <li>・植栽や芝の管理を適正に行い、花壇に花を植え、美観を保持</li> </ul>
			利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	96.3% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは、引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は、95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	91.7% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
42	松任海浜公園	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	79,400人 (H26-28平均)	81,800人 (H32)	83,400人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・C.C.Zフェスティバルを継続して開催</li> <li>・協働イベント開催に向けた更なるPR・誘致（パークゴルフ大会など）</li> <li>・白山市の広報やフェイスブックを活用し、イベント情報等を発信</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バーベキュー利用者への運搬台車の貸出</li> <li>・手ぶらで来園しても楽しめるよう、スポーツ用品の貸出</li> <li>・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> </ul>
			利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	100% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
43	大野湊緑地公園	利用者数については、現状の水 準を維持します。	利用者数	33,697人 (H26-28平均)	34,000人 (H32)	34,000人 (H34)	○施設の利用促進 ・公園内にある銭屋五兵衛記念館と連携した自主事業の実施 (俳句大会、お茶会、花鉢プレゼント等) ・ホームページでのイベント告知や四季折々の風景を掲載し、公園の魅力 を発信 ○利用者サービスの向上 ・公園利用者に対し、笑顔での接客を徹底 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善 ・県民感謝デー(無料開放)の実施
		利用者アンケートによる満足度 は、引き続き95%以上を維持 します。	利用者アンケートにおけ る満足度 (利用者サービス)	98% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおけ る満足度 (施設の維持・管理)	99.7% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
44	能登歴史公園 (石動山地区)	利用者数については、現状の水 準を維持します。	利用者数 (石動資料館・大宮坊)	6,320人 (H26-28平均)	6,400人 (H32)	6,400人 (H34)	○施設の利用促進 ・石動山の歴史と自然を堪能する「いするぎウォーク」の開催数増 ・中能登町のホームページや広報誌等でイベントの告知や四季折々の風景等 を掲載し、公園の魅力を発信 ○利用者サービスの向上 ・新たに、公園の案内や坂道、階段など園路の状況が分かる園内紹介マップを 作成 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		利用者アンケートによる満足度 は、引き続き95%以上を維持 します。	利用者アンケートにおけ る満足度 (利用者サービス)	97.5% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおけ る満足度 (施設の維持・管理)	97.0% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
45	能登歴史公園 (国分寺地区)	利用者数を3年5ヶ月間で12 0千人にします。	利用者数	(H30新設)	110,000人 (H32)	120,000人 (H34)	○施設の利用促進 ・のと里山里海ミュージアムと連携した歴史や文化、自然にちなんだワー クショップや教室などの各種イベントの開催 ・生涯スポーツ大会やクラフトマーケット、市内コミュニティセンター イベントなどの実施 ○利用者サービスの向上 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		利用者アンケートによる満足度 を95%にします。	利用者アンケートにおけ る満足度 (利用者サービス)		90%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおけ る満足度 (施設の維持・管理)		90%以上 (H32)	95%以上 (H34)	



No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
46	白山ろくテーマパーク	利用者数を5年間で10%増加させます。	利用者数	61,237人 (H26-28平均)	64,900人 (H32)	67,300人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>季節ごとの公園の魅力や施設の特徴を活かした様々な自主事業を実施 (河内ふじまつり、写真コンテスト、カフェの運営、イワナつかみ取り、ネイチャープログラム等)</li> <li>周辺地域や地元商工会、学生等と公園の利用促進について話し合う会議を定期的開催し、連携協働して利用促進に取組</li> <li>県内教育機関や町内会、各種団体等に対し、利用を積極的に働き掛け</li> <li>ホームページでのイベント告知や四季折々の風景の掲載、ブログ形式でのリアルタイムの情報提供</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バーベキュー時の地元食材のケータリング仲介サービスの実施、アウトドアグッズの販売</li> <li>手ぶらで来園しても楽しめるよう、スポーツ用品や遊具の貸出</li> <li>新たにピザ窯を導入し、キャンプ場の魅力を拡大</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.6% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.5% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
47	県営住宅	利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは85%以上、施設の維持・管理は80%以上を引き続き維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	86.3% (H26-28平均)	85%以上 (H32)	85%以上 (H34)	<p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入居者の相談の機会を増やすため、集会所・団らん室・空き室を利用して、出張相談会を5年間に各団地で2回開催</li> <li>入居者及び団地自治会の防災意識を高めるため、地域の消防署と連携した消防訓練や防災ワークショップを各団地で開催</li> <li>地域包括支援センターや民生委員と連携協力した高齢者の見守り戸別訪問を拡大するほか、花いっぱい運動など、入居者を支援する取組みを実施</li> </ul>
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	82.1% (H26-28平均)	80%以上 (H32)	80%以上 (H34)	
48	埋蔵文化財センター	入館者数を5年間で5%増加させます。	入館者数	18,752人 (H26-28平均)	19,300人 (H32)	19,700人 (H34)	<p>○施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体験工房などの体験メニューの多様化(体験者のニーズを反映)</li> <li>小学生を中心としたリピーター確保に向け、新たに「石川まいぶん博士認定」を実施</li> <li>「遺跡現地説明会」や「出前考古学教室」の開催数増</li> </ul> <p>○利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企画展示の分かりやすい解説の徹底</li> <li>施設内外の清掃、施設、設備の保守点検を徹底し、利用者の安全・安心を確保</li> <li>アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善</li> </ul>
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	99.0% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	98.3% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H34)	

No.	施設名	目標	指標	基準値	中間目標値	最終目標値	目標達成に向けた主な取組内容
49	安全運転研修所	利用者数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	利用者数	5,322人 (H26-28平均)	5,400人 (H32)	5,400人 (H34)	○施設の利用促進 ・実践・体験型の研修内容の充実（県内で多発する交通事故形態に対応） ・予約の重複防止のため、予約の再確認の徹底 ・企業に新入社員研修等での活用を働きかけ ・報道機関を活用した広報の充実（テレビ・新聞の取材対応等） ・交通安全キャンペーン等でのチラシの配布 ○利用者サービスの向上 ・待合室に意見箱を設置し、利用者の声を踏まえたサービスを提供 ・「安全運転診断シート」に基づき個人個人に応じた指導を実施
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.2% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H32)	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	100% (H26-28平均)	95%以上 (H32)	95%以上 (H32)	